

ごあいさつ



大会実行委員長
満谷 健一郎

東日本大震災により被災された方々の一日も早い復興復旧をお祈りしております。

『海を耕す』この言葉を掲げ、大いなる目的を果たすべく、多くの難壁を乗り越え 3 2 年あまりもの歳月を経て 2002 年に成し遂げられた世界初の快挙『クロマグロの完全養殖』。

近畿大学水産研究所の熊井英水教授をお招きし、研究スタート当初から成果がでるまでの苦労談などをご講演いただくことにより、未知なる世界と対峙する精神を磨く。

合理主義的な日常について目先の短絡的な結果を求めがちになる昨今、我々は遠い未来に夢を見て希望を持ち、失敗を恐れず果敢に立ち向かう戦いをどれほど行っているのだろう。今一度、志を掲げ自らの信念と未来を信じて『挫折禁止』の意気込みで突き進む先駆者精神を会得するきっかけにこの大会がなることを願います。

全国印刷緑友会会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

基調講演 「クロマグロの完全養殖達成と将来展望」

近年マグロ資源をめぐる国際資源管理機構の動きが活発化して、昨年 3 月、ドーハで開かれた第 15 回ワシントン条約締約国会議において、モナコの提出した大西洋・地中海産クロマグロの国際取引禁止案が強い注目を集めた事は記憶に新しい。結果、この提案は否決されたが、持続的漁業を保証するための漁業規制など資源を守る方策が強く求められている。

一方、私共が進めている積極的にマグロ資源をつくり育てる諸技術の開発が喫緊の課題となっている。対象としているクロマグロは、マグロ類中稀少種で、かつ最も大型で美味であり市場価値も最高である。しかし漁獲割合はマグロ類中僅か 1.8% にすぎない。

私共は 1970 年から本種の増養殖の研究を開始した。本種は酸素要求量が大きく、皮膚が脆弱で稚魚期には共喰が激しく、光や音など刺激に敏感で、その上濁水にも弱く飼育の極めて困難な魚種である。これらの困難を克服して 1979 年に初めて生簀内での産卵に成功し、2002 年には実に 32 年の歳月を要したが、世界で初めて本種の「完全養殖」に成功した。2007 年には民間養殖業者へ人工生産種苗の頒布を始めた。現在西日本各地でクロマグロ養殖が拡大しているが、その種苗（ヨコワ）のほとんどが天然に依存している。

これからは養殖用種苗は天然に依存することなく人工種苗で賄うことを最大の目標としているが、将来的にはこれを天然資源に添加して少ない資源を増殖することも視野に入れている。



近畿大学 水産研究所
熊井 英水 教授

氏名 熊井英水 昭和 10 年 10 月 10 日生 長野県塩尻市出身
学歴 広島大学水畜産学部水産学科卒 農学博士（九州大学）
職歴 近畿大学助手、助手、講師、助教授を経て教授
水産研究所長、水産養殖種苗センター長、農学部教授を歴任
現在、大学院農学研究科及び水産研究所教授、近畿大学理事、評議員
マレーシア国立サバ大学客員教授、日本水産学会名誉会員
主な活動 日本水産学会理事、近畿支部長、評議員、大会委員長
養殖用種苗適正化推進対策事業検討委員会委員長
(社) マリノフォーラム 21・養殖システム開発研究会専門家、座長、技術顧問
科学技術振興事業団地域振興事業評価委員
和歌山県海洋関係学術研究ゾーン構想策定委員会委員長
文部科学省 21 世紀 COE プログラム拠点リーダー
和歌山県自然博物館協議会委員
全国海産種苗生産者協議会副会長
日本水産増殖学会会長
(株) アーマリン近大代表取締役社長 (以上歴任)

文部科学省グローバル COE プログラム
「クロマグロ等の養殖科学の国際教育研究拠点」リーダー
(社) 農業電化協会近畿支部相談役・普及技術研究委員会委員長
和歌山県栽培漁業推進協議会委員
和歌山県漁業調整委員会委員
(株) アーマリン近大取締役 (以上現在)

主な著書 最新海産魚の養殖（熊井英水編著）
水産増養殖システム—海産魚（熊井英水編著）
マグロの科学（小野征一郎編著）
食材魚目大百科—マグロのすべて（河野博他監修・編）
クロマグロ完全養殖（熊井英水、宮下盛、小野征一郎編著）
主な受賞歴 日本水産学会技術賞、和歌山県文化特別賞、日本水産学会功績賞
日本水産増殖学会賞、大日本水産会功績者表彰、日本農学賞
読売農学賞、科学技術政策担当大臣賞、外食アワード表彰、信毎賞

スケジュール

平成 23 年 8 月 27 日（土）

- 12:00 グループ長・常任幹事会議
- 14:00 受付開始
- 14:30 大阪大会 式典
大阪青年印刷人クラブ
創立 50 周年記念式典
- 15:45 基調講演 (90min.)
集合写真撮影
- 17:45 懇親会
- 20:15 閉会

登録費

会員 20,000 円
同伴者 8,000 円
4,000 円 (中学生以下
幼児は無料です。)

会場

ホテル阪急インターナショナル
〒530-0013
大阪府大阪市北区茶屋町 19-19
TEL 06-6377-2100
FAX 06-6377-3622
URL <http://www.hhi.co.jp/>

懇親会イベント

大阪プロレス ～不景気にバックドロップ～
プロレスという確立されたエンターテイメントの中に大阪の地場産業ともいえる『笑い』のエッセンスを加えることにより新たな付加価値をつけ、老若男女様々な人が楽しめるものに作り上げた大阪プロレスを観戦し、全身全霊で大阪を満喫して元気な POWER を全国に持って帰ってください。

近大マグロの解体実演&試食も企画しています。